

## 第 252 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2024 年 10 月 17 日（木）午前 10 時 00 分～11 時 15 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、久後翔太郎、小路直彦、野口貴文（委員長）（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																								
1. 前回議事概要の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回議事概要案が承認された。</li> </ul>																								
2. 「積算資料」11 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審査対象資材のうち、11 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</li> </ul> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">&lt;品目&gt;</th> <th style="text-align: center;">[地区]</th> <th style="text-align: center;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3"><b>【上伸した資材】</b></td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td style="text-align: center;">長崎</td> <td>製造コスト、運搬コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。一部非組合員の組合加入等で競合が減少し、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>コンクリート用砂 (荒目)</td> <td style="text-align: center;">津</td> <td>製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 8 月に生コン市況が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>クラッシュラン 再生クラッシュラン</td> <td style="text-align: center;">福井</td> <td>製造コスト増加を理由にメーカーは今年 7 月より値上げを打ち出す。道路修繕工事等で需給がひっ迫する中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>クラッシュラン</td> <td style="text-align: center;">津</td> <td>製造コスト、運搬コスト増加を理由に砕石販売協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。組合以外からの調達が困難な中、7 月以降、売り腰を強め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>再生クラッシュラン</td> <td style="text-align: center;">大津</td> <td>製造コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月以降、値上げを打ち出す。各社在庫が品薄な中、国道拡幅工事の大型需要を控え、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>中東産原油価格は下落し、為替も円高で推移したが、政府の補助金を含めた元売卸価格は上昇。販売業者は卸価格上昇分の転嫁を進め、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	<b>【上伸した資材】</b>			生コンクリート	長崎	製造コスト、運搬コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。一部非組合員の組合加入等で競合が減少し、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	コンクリート用砂 (荒目)	津	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 8 月に生コン市況が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。	クラッシュラン 再生クラッシュラン	福井	製造コスト増加を理由にメーカーは今年 7 月より値上げを打ち出す。道路修繕工事等で需給がひっ迫する中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	クラッシュラン	津	製造コスト、運搬コスト増加を理由に砕石販売協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。組合以外からの調達が困難な中、7 月以降、売り腰を強め、市況上伸。	再生クラッシュラン	大津	製造コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月以降、値上げを打ち出す。各社在庫が品薄な中、国道拡幅工事の大型需要を控え、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	軽油	全国	中東産原油価格は下落し、為替も円高で推移したが、政府の補助金を含めた元売卸価格は上昇。販売業者は卸価格上昇分の転嫁を進め、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																							
<b>【上伸した資材】</b>																									
生コンクリート	長崎	製造コスト、運搬コスト増加を理由に組合は今年 4 月より値上げを打ち出す。一部非組合員の組合加入等で競合が減少し、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
コンクリート用砂 (荒目)	津	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。今年 8 月に生コン市況が上昇した主需要者である生コン工場が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
クラッシュラン 再生クラッシュラン	福井	製造コスト増加を理由にメーカーは今年 7 月より値上げを打ち出す。道路修繕工事等で需給がひっ迫する中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
クラッシュラン	津	製造コスト、運搬コスト増加を理由に砕石販売協組は今年 4 月より値上げを打ち出す。組合以外からの調達が困難な中、7 月以降、売り腰を強め、市況上伸。																							
再生クラッシュラン	大津	製造コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月以降、値上げを打ち出す。各社在庫が品薄な中、国道拡幅工事の大型需要を控え、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
軽油	全国	中東産原油価格は下落し、為替も円高で推移したが、政府の補助金を含めた元売卸価格は上昇。販売業者は卸価格上昇分の転嫁を進め、市況上伸。																							

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
再生加熱アスファルト混合物	甲府、長野、静岡、津	原材料のストアス価格は下落に転じたものの、依然として高値圏を維持。採算悪化による危機感を強めたメーカーは、値上げの未達分を求めて売り腰を強め、市況上伸。
自由勾配側溝	札幌	製造コスト、運搬コスト増加を理由に最大手メーカーは今年 7 月より値上げを打ち出す。他社も値上げに追随し、値上げの一部が浸透して、市況上伸。
ヒューム管外圧管 B 形 1 種	四国	原材料コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。メーカーが限られる中、足並みをそろえて売り腰を強め、市況上伸。
ベンチフリューム	高松	原材料コスト増加を理由にメーカーは今年 4 月より値上げを打ち出す。採算悪化に危機感を強めるメーカーが売り腰を強めた結果、値上げの一部が浸透し、市況上伸。
<b>【下落した資材】</b>		
異形棒鋼	全国	大型建築物は精彩を欠き、小口当用買い中心で需要は低調。主原料の鉄スクラップ価格下落と一部電炉メーカーの大幅値下げを受けて、需要者の値下げ要求が強まり、市況下落。
H 形鋼	全国（札幌除く）	大型建築物は精彩を欠き、小口当用買い中心で需要は低調。主原料の鉄スクラップ価格下落と一部電炉メーカーの大幅値下げを受けて、需要者の値下げ要求が強まり、市況下落。
鉄スクラップ	全国	発生量は低調だが、鉄スクラップ需要はそれ以上に低調なため、需給は緩和。為替の円高による輸出価格下落と国内需給緩和で、電炉メーカーは段階的に購入価格を引き下げ、市況下落。
ストレートアスファルト	全国	ストアス価格算定期間内の元売原油調達価格は下落し、元売会社は卸価格を引き下げた。ディーラーは道路舗装会社との価格改定交渉において卸価格の変動額を反映し、市況下落。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果															
<p>○鉄スクラップのヒアリング調査の中で、中国の不況の影響についての話が あったが、先行きは、日本国内の鉄スクラップ市況にどのような影響がありそうか。</p> <p>○クラッシュランについて、路盤材は再生材の優先利用で、新材の需要は多くないと思われるが、今回、福井と津で価格が上昇した理由は。</p> <p>3. 「積算資料」11月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>4. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>・世界の鉄鋼生産量の半分以上を中国が占めているため、鉄鋼原料の市況に与える中国の影響は非常に大きい。鉄スクラップは電炉の原料になるが、高炉の原料として鉄鉱石や原料炭があり、鉄鋼原料として価格の変動に相関がみられる。鉄鉱石、原料炭の価格は中国の需要不振で鉄スクラップよりも早く下落傾向となっていた。鉄スクラップはこの3カ月で大幅に下落したこともあり、やや下げ止まり感が出ている。</p> <p>・再生材の優先利用の影響で、新材のクラッシュランの需要は大幅に減少し、碎石メーカーは生産を絞っている。そのような状況の中、両地区では河川工事や民間建築工事で新材の需要が発生し、新材の在庫に品薄感があることを背景に、メーカーの製造コスト増加を理由とした値上げが安定供給を優先する需要者に受け入れられた。</p> <p>・審査対象資材のうち、11月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 817 1474 1310"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 817 861 853">&lt;品目&gt;</th> <th data-bbox="861 817 1085 853">[地区]</th> <th data-bbox="1085 817 1474 853">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 853 1474 889"><b>【上伸した資材】</b></td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 889 861 1086">電線・ケーブル</td> <td data-bbox="861 889 1085 1086">全国</td> <td data-bbox="1085 889 1474 1086">10月初旬の国内電気銅建値は前月初旬からt当たり19万円反騰。販売側は高値で仕入れた在庫に加え、銅価急騰分を価格転嫁すべく売り腰を強め、市況上伸</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 1086 1474 1122"><b>【下落した資材】</b></td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1122 861 1310">型枠用合板</td> <td data-bbox="861 1122 1085 1310">全国（那覇除く）</td> <td data-bbox="1085 1122 1474 1310">為替の円高で先安を見込んだ需要者の購買姿勢は消極的になっている。荷動きが精彩を欠く中、流通側に売上確保を優先した安値取引が散見され、市況下落。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・2024年11月18日（月）14時～16時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以 上)</p>	<品目>	[地区]	(理由)	<b>【上伸した資材】</b>			電線・ケーブル	全国	10月初旬の国内電気銅建値は前月初旬からt当たり19万円反騰。販売側は高値で仕入れた在庫に加え、銅価急騰分を価格転嫁すべく売り腰を強め、市況上伸	<b>【下落した資材】</b>			型枠用合板	全国（那覇除く）	為替の円高で先安を見込んだ需要者の購買姿勢は消極的になっている。荷動きが精彩を欠く中、流通側に売上確保を優先した安値取引が散見され、市況下落。
<品目>	[地区]	(理由)														
<b>【上伸した資材】</b>																
電線・ケーブル	全国	10月初旬の国内電気銅建値は前月初旬からt当たり19万円反騰。販売側は高値で仕入れた在庫に加え、銅価急騰分を価格転嫁すべく売り腰を強め、市況上伸														
<b>【下落した資材】</b>																
型枠用合板	全国（那覇除く）	為替の円高で先安を見込んだ需要者の購買姿勢は消極的になっている。荷動きが精彩を欠く中、流通側に売上確保を優先した安値取引が散見され、市況下落。														

## 価格審査委員会規約

### (目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

### (委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

### (委員会の委員及び任期)

- 第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。
- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
  - 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
  - 4 委員は、非常勤とする。

### (委員長)

- 第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 2 委員長は、委員会を代表する。
  - 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

### (委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

### (審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

### (意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。